

【水産業・漁村の多面的機能発揮の ために国が果たすべき役割】

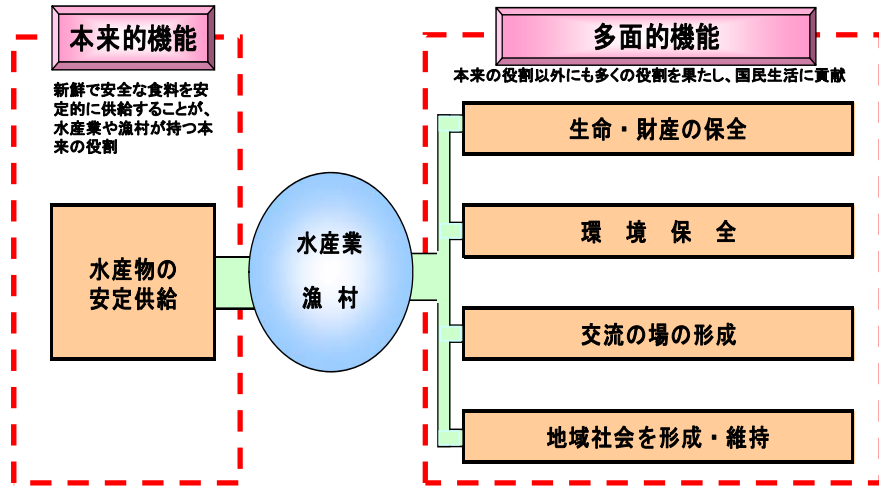
「水産多面的機能発揮対策」 (説明資料)

平成26年11月14日
農林水産省

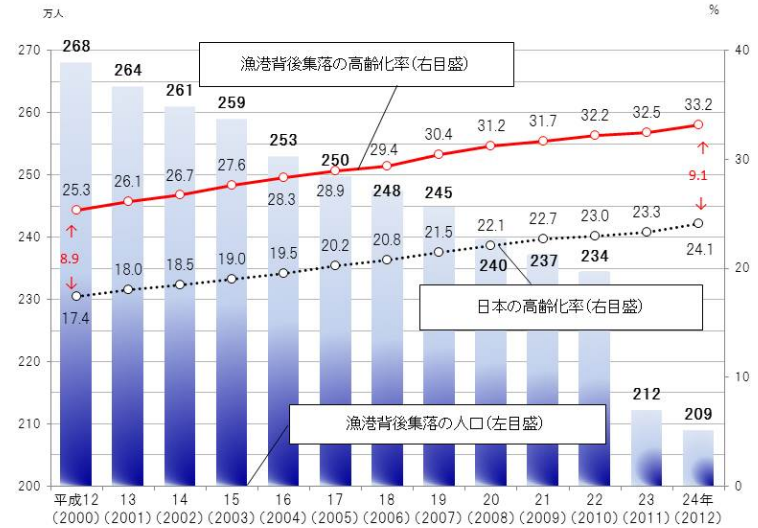
水産多面的機能発揮対策

水産業・漁村の多面的機能とは

多面的機能とは、本来的機能(=水産物の安定供給)以外に水産業・漁村の発揮している機能

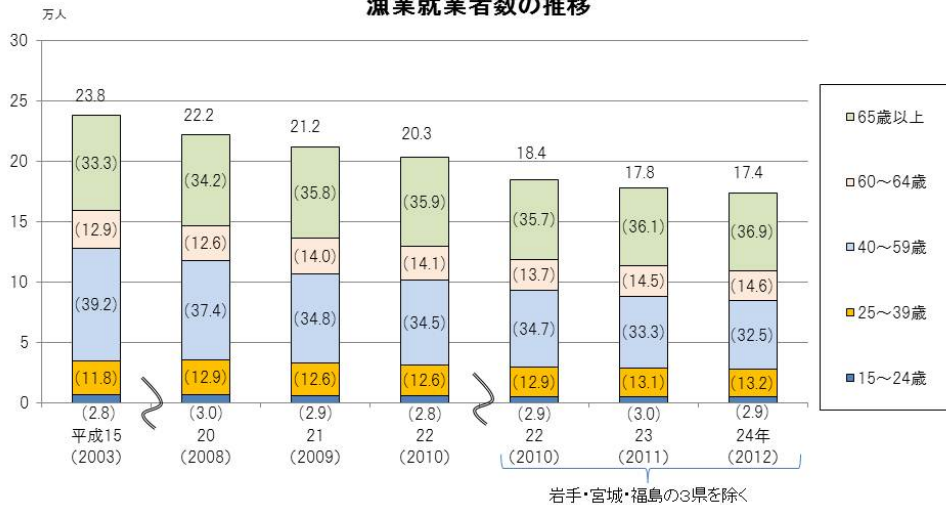


漁港背後集落の人口と高齢化率の推移



資料: 漁港背後集落の人口推移と高齢化率は水産庁調べ、全国の高齢化率は平成12(2000)年、17(2005)年は総務省「国勢調査」、その他の年は「人口推計」
注: 平成23(2011)年以降の漁港背後集落の人口推移と高齢化率は、東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県、福島県について調査できなかったため、3県を除く結果。

漁業就業者数の推移



資料: 農林水産省「漁業センサス」及び「漁業就業動向調査報告書」
注: 1)「漁業就業者」とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者。
2) ()内は漁業就業者の合計を100%とした構成割合(%)である。
3) 平成20(2008)年は、雇い主である漁業経営体の側から調査を行ったため、これまでは含まれなかった非沿海市町村に居住している者を含んでおり、平成15(2003)年とは連続しない。
4) 平成23(2011)、24(2012)年は、東日本大震災の影響により、岩手、宮城及び福島を除く集計である。



※平成16年: 日本学術会議の答申にも記載

水産多面的機能発揮対策【継続】

平成27年度概算要求額
3,500百万円(3,500百万円)

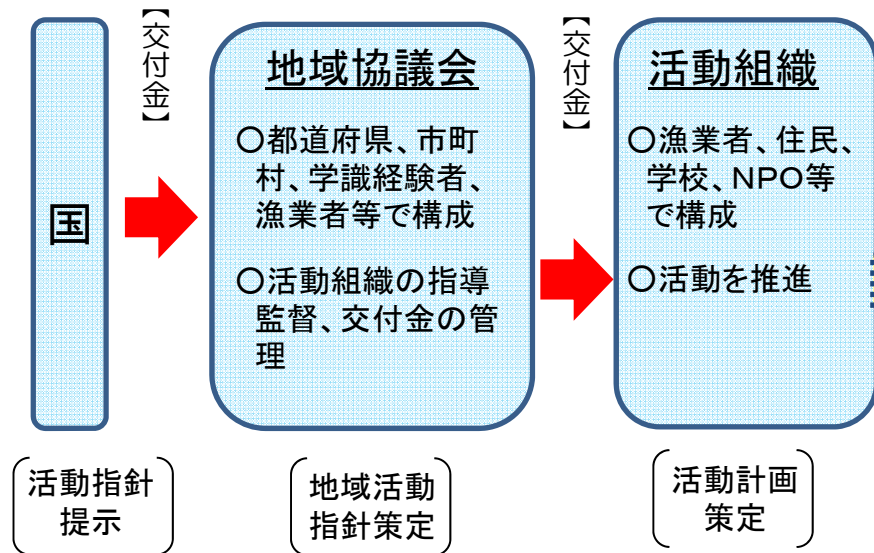
背景

漁業者の高齢化、漁村人口の減少等により、水産業・漁村の多面的機能の発揮に支障が生じており、多面的機能の効果的・効率的な発揮に資する地域の取組を支援することにより、水産業の再生・漁村の活性化を図ることが必要。

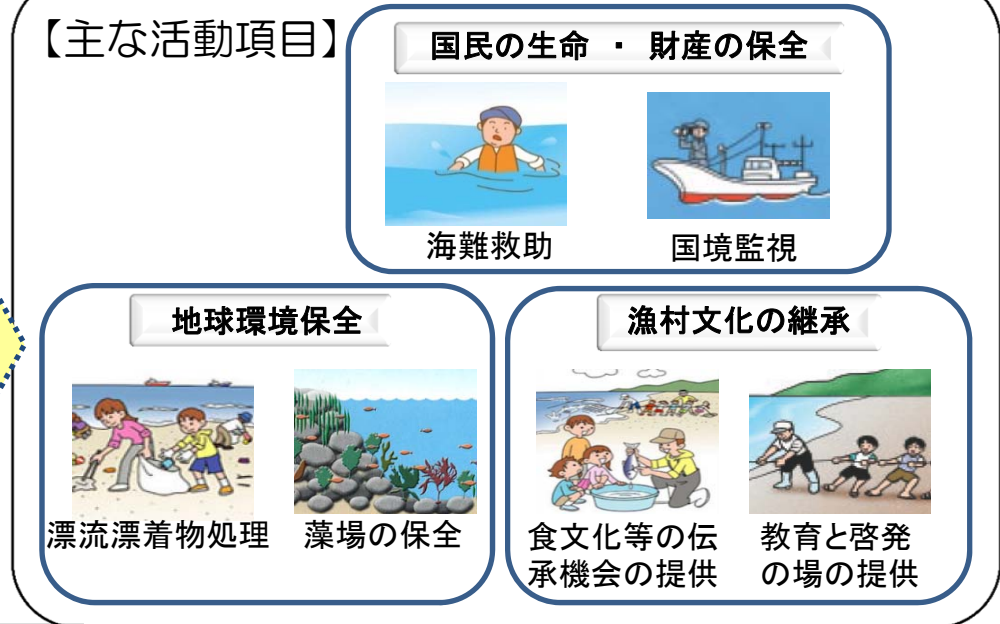
事業内容

漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する活動に対し、一定の費用を国が支援。

【事業の仕組】



【主な活動項目】



全国的に漁村の多面的機能が効果的に発揮され、広く国民が享受

水産業・漁村が活性化され、その再生が促進

相乗効果